

令和2年8月21日(金)10:00  
石川県教育委員会事務局文化財課  
担当者 土屋 (6540)  
(埋蔵文化財センター駐在)  
内線 6540  
直通 229-4477

## 企画展「弥生工人の道具箱」の開催について

石川県埋蔵文化財センターでは、企画展「弥生工人の道具箱」を下記のとおり開催します。

### 記

- 1 内 容 弥生時代の北陸地域を代表する大規模拠点集落である小松市八日市地方遺跡から、東アジアで初めて当時の形状のまま出土した木製の柄に装着されたヤリガンナ（柄付き鉄製鉋<sup>ぞうりかん</sup>）のレプリカが完成したことに合わせて、これを含め当時の工人が使った木工具と精巧な木製品を展示し、どのような道具によって木製品が作られたのかを紹介します。  
【主な展示品】別紙チラシ参照  
木工具：柄付き鉄製鉋（レプリカ）、青銅器（ノミ状、鉤状<sup>かぎ</sup>）、扁平片刃石斧（石製品）、磨製石斧（石製品）、砥石（石製品）など  
木製品：ジョッキ形容器、匙の柄、刮物容器、蓋など
- 2 期 間 令和2年8月22日（土）～9月22日（火・祝）会期中無休  
開館時間：9時～17時（入館は16時30分まで）
- 3 会 場 石川県埋蔵文化財センター 本館1階展示室（金沢市中戸町18番地1）
- 4 入 館 料 無料
- 5 主 催 石川県教育委員会・（公財）石川県埋蔵文化財センター
- 6 問合せ先 石川県埋蔵文化財センター普及啓発担当  
電話：076-229-4477
- 7 その他
  - ・柄付き鉄製鉋は、北陸新幹線建設工事に伴う発掘調査（H29年度）で出土したもので、日本列島で鉄器生産が始まる以前の中国大陸から舶載された鉄器と考えられ、東アジア最古となる可能性のものである。今年度その重要性を鑑み、さらなる展示公開等の積極的な活用のため、レプリカの制作を行ったもので、専門業者に委託し作製。
  - ・柄付き鉄製鉋の実物は現在、全国の新発見考古速報展として実施している『発掘された日本列島2020』（文化庁等主催）に出品中。新潟県会場（8月22日（土）～9月27日（日））の後、福島県、愛知県、大分県を巡回予定。

弥生工人の

# 道具箱

弥生時代の小松市八日市地方遺跡から、東アジアで初めて当時の形状のまま出土した柄付き鉄製鉈のレプリカが完成しました。

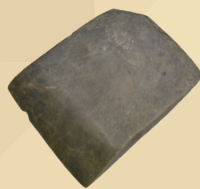
今回は、これを含め当時の工人が使った木工具と精巧な木製品を展示し、どのような道具によって木製品が作られたのかを紹介します。



実物は現在「発掘された日本列島2020」(文化庁等主催)  
新潟会場(8月22日(土)~9月27日(日))に出品中

## 主な展示品

資料名		資料名	
木工具	柄付き鉄製鉈	レプリカ	木製品
	青銅器 (ノミ状、鉤状)	金属製品	
	扁平片刃石斧	石製品	
	磨製石斧	石製品	
	砥石	石製品	
			シヨッキ形容器
			匙の柄
			刮物容器
			ふた
			皿



扁平片刃石斧



磨製石斧



匙の柄



砥石



蓋



刮物容器

令和2年8月22日(土) ~ 9月22日(火・祝)

石川県埋蔵文化財センター 展示室

金沢市中戸町18番地1 **入館無料** **期間中無休**

〔開館時間〕 午前9時~午後5時 (入館は午後4時30分まで)

〔お問合せ〕 石川県埋蔵文化財センター 普及啓発担当

電話 (076)-229-4477

〔主 催〕 石川県教育委員会・(公財) 石川県埋蔵文化財センター

※新型コロナウイルス感染予防のため、期間の変更や見学人数を制限する場合があります。詳しくはホームページをご覧ください。

ishikawa-maibun.jp  
で検索!!

